

## D分科会 テーマ③ 財務分析

運営委員：秋 元 雅 則

今回のD分科会「財務分析」は、総務部門他の参加者もいましたので、資金収支計算書、消費収支計算書、貸借対照表の財務三表の簡単な説明を行いました。続いて、学校法人での比率分析の位置づけを、消費支出比率を例題に説明をしました。その後、演習で使用する短大協会の比率と日本私立学校振興・共済事業団の『今日の私学財政』に掲載の比率との違いを詳しく述べました。何故、短大協会独自の財務比率があるのかは理解して頂いたようです。

演習へ入りますには、構成比率と関係比率を理解しなければなりません。各自、自校の計算書を見ながら確認をしていました。さらに、消費収支計算書での比率、資金収支計算書での比率、貸借対照表での比率を演習で行う項目での説明をしました。

後半は短大協会方式の財務分析の演習へと進みました。今回は昨年より更に演習時間を増やし、消費収支計算書の関係比率では全国対比のほか規模別も演習できました。又構成比率でも同じ様に全国と規模別も行いました。貸借対照表は消費収支計算書で時間を多く費やしましたので、全て作成した方は少なかったのでは無いでしょうか。質問も何件か受け、真摯に取り組む姿勢を強く感じました。

学生数、教職員数等の表も演習に入れるか、今年も入れることができなかったことは少し悔やみが残ります。しかしながら、全体的に計算書等、必要な資料を忘れる方も殆ど無く、充実した演習になったと思います。

以上